

令和5年度 中信地区中学校新人大会 軟式野球の部

主催 長野県中学校体育連盟 長野県教育委員会 長野県市町村教育委員会連絡協議会
共催 (公財)長野県スポーツ協会 中信地区市町村教育委員会
主管 長野県中学校体育連盟軟式野球専門部 中信地区中学校体育連盟軟式野球専門部

1. 期日

令和5年10月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)

※予備日 10月28日(土)、29日(日)、11月4日(土)、5日(日)

4日間開催

2. 会場

14日(土) 本城球場、堀金総合運動場、松本国際中高グラウンド

15日(日) 本城球場、松本国際中高グラウンド

21日(土) 信州グリーンローズスタジアム四賀(四賀球場)、本城球場

22日(日) 信州グリーンローズスタジアム四賀(四賀球場)

予備日 28日(土) 会場：本城球場、堀金総合運動場

29日(日) 会場：本城球場、堀金総合運動場

4日(土) 会場：堀金総合運動場

5日(日) 会場：堀金総合運動場

※順延後の会場については、専門委員会での協議の上、決定し、各校へ連絡する。

3. 監督会議

令和5年9月12日(火) 16:00～ ZOOMにて開催

4. 競技方法

(1) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7イニングとする。

(2) 得点差によるコールドゲームは、3回以降10点差以上および、5回以降7点差以上の場合に適用する。決勝戦も同様とする。

(3) 7回終了時点で勝敗が決しないときは、即タイブレーク方式を適用する。

※継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者はその前の打者とする。

すなわち、無死1・2塁の状態にして一イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。

勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様、規則によって認められる選手の交代は許される。

(4) 雨天の場合は順延とする。降雨などによるコールドゲームは、5回以降の場合は試合成立とし、同点の場合かそれ以前は、継続試合とする。

5. 競技規則

(1) 2023年公認野球規則及び長野県中体連特別規定(R5年度版)による。記載のない事項は、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携による。

(2) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認M号球(ケンコー)とする。

(3) その他の使用器具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものとし、長野県中体連専門部の中体連特別規定(R5年度版)に従う。

(4) 投手による投球制限を設ける。1日の投球数を100球までとし、100球に達した時点で対峙している打者の打撃完了まで投球できる。球数については本部席で記録を行う。

6. 参加チーム 12チーム

- (1) 1チームの編成は、監督（引率責任者＝教員・部活動指導員・校長が引率者として承認した外部指導者）1名、選手9名以上25名以内、スコアラー2名以内【生徒 ※中信大会は大人（教員または保護者）も認める】とする。この他にコーチを2名追加することができる。但し、コーチが外部指導者の場合（教員以外）の場合は学校長が認めたものに限り1名とし、申込時に指導者承認書を届け出ること。監督は背番号「30」、コーチは背番号「29」または「28」をつける。
※外部指導者が引率責任者・監督者となる場合、大会引率者・監督者報告書（様式D）を参加申込書と一緒に提出する。
- (2) 複数の学校でのチーム（以下、合同チーム）編成を認める。但し、参加の条件は「長野県中学校総合体育大会合同チーム参加規程」に準ずる。複数校合同チームのユニフォームは、それぞれの学校の物を使用することを認めるが、背番号の重複は認めない。スパイクの色については合同チームの場合、学校内でそろえる。
- (3) 大会参加費として一人200円（ベンチ入りメンバー）を事前に各チームでまとめ、中信中体連事務局に納付する。プログラム代（1冊300円）は当日、受付時に支払う。

7. 引率および監督

- (1) 監督（引率責任者）は、当該校の校長・教員・部活動指導員・校長が引率者として承認した外部指導者であること。
- (2) 大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。但し、外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が認めた者とし、指導者承認書を参加申込時に提出する。

8. 組み合わせ（別紙参照）と日程

7：00 開場・競技役員（顧問）集合、会場準備

7：20 ミーティング

7：50 第1試合オーダー交換

8：00 シートノック（7分間）

8：30 第1試合開始予定

以降、第2・第3試合を前の試合終了20分後にオーダー交換を行う。

すべての試合終了後、ミーティングを行い、終了した会場から解散となります。

各会場責任者は1日目の大会結果を大塚に連絡してください。

【試合開始時刻目安】 ①8：30 ②10：30 ③12：30

※試合開始時刻は目安であり、基本的には追い込みで行う。

9. その他

- ・オンラインで組み合わせ抽選を行うため、各チーム代表者1名が必ず出席すること。

なお組み合わせ抽選は、今年度は①大北→②安曇野→③松本→④塩筑→⑤クラブチームの順番で予備抽選を行い（※郡市内は各郡市の取り決めによる）、その後、本抽選を行う。次年度は、②→③→④→⑤→①の順番で予備抽選を行う。

※参加申込書および外部指導者届、審判員登録用紙については9月29日までに信明中学校 大塚に提出する。

- ・参加申込書に変更があった場合は大会1日目に各会場の専門委員に提出する。

- ・天候判断は当日の6：00に行う。原則として前日判断は行わない。状況によっては大会役員が集合してから判断を行う場合もあり得る。

- ・今大会は各チーム最低 1 名以上の審判員の登録を行い、大会運営を行う。審判員登録用紙も参加申込書と一緒に提出する。
- ・今大会は生徒補助員をおかないため、試合を行っているチーム同士でファウルボールへの対応を行う。ボールボーイについては試合を行っているチームから 2 名ずつ事前に選出し、審判へのボール渡しなどを行う。ボールボーイを務める者はオーダー交換後に本部で打ち合わせを行う。(保護者でも構わないが、途中での交代は避ける。)シートノック終了後のグラウンド整備は試合を行うチームの選手が中心となって行う。
- ・試合開始時刻等の変更がある場合は事前に該当校へ連絡をする。(試合開始時刻やシートノックについて等。)
- ・大会 1 日目、2 日目に試合のないチームの責任者は大会役員として運営に携わる。※球数の確認などのため(場所や時間は専門委員が連絡をする。)
- ・アップ会場は設けない。試合前にアップ時間を設ける。(前の試合終了 20 分後にオーダー交換を行う前提で準備を進めること。)先発予定投手の投球練習は通常通り 4 回終了後から行っても構わない。該当チームの許可を得てから行なう。ただし、試合中であるため試合状況をふまえたうえで許可を得ること。(サインを出しているときや指示を出しているときなどは避ける。)
- ・試合開始、終了時のあいさつは通常の並び方で行う。
- ・各チームで感染症対策を行う。感染状況により、制限等を加えることもある。
- ・試合で使用するロジンは、各チームで準備をする。
- ・新人大会の優勝校には優勝旗、準優勝校には準優勝杯を授与し、上位 4 校には賞状を授与する。3 位表彰は準決勝が終わり次第、ベンチ前に整列ののち、表彰を行う。(3 位決定戦は行わない) 決勝戦後はマウンドの両側に整列し、表彰を行う。
- ・**新人大会の優勝・準優勝チームを、来年度の中体連中信大会夏季大会のシード校とする。**
- ・天候不順などにより、予備日を含めてもシード校の決定ができない場合、次年度のシード権はなしとし、フリー抽選とする。

【当日の服装・持ち物など】

- ・審判の先生は、上は中体連(軟式野球)ポロシャツ(ネイビー)もしくは JSBB シャツ、水色系のワイシャツ、下はチャコールもしくは、紺、黒系のスラックスを着用のこと。
- ・旅費について、生徒を引率する先生方は、所属の学校へ旅費の請求をしてください。生徒を引率せず、競技役員として来ていただく先生には中体連から旅費を支給しますので、印鑑をお持ちください。
- ・昼食は各自でご準備ください。

【問い合わせ】

中信地区中体連 軟式野球専門委員長
大塚佑生(信明中)
0 2 6 3 - 2 5 - 3 8 4 8 (学校)